

流通を取り巻くプラットフォーム・ビジネス の現状と今後の方向性

主旨

デジタル技術の発展のもと、5G、AI やクラウドサービスなどが生じて、企業変革の機会が訪れています。デジタル技術によるマッチングの精度の向上、企業の生産性の向上などが取り組まれており、とりわけデジタル・プラットフォーム・ビジネスが注目されています。プラットフォーム・ビジネスは商取引の分野のみならず、金融やロジスティクスなどの各種の分野でも出現しています。

現在、日本においては企業がデジタル技術を通じてイノベーションを推進させていくことが大いに期待されています。本シンポジウムでは明治大学商学部の学生にとって身近なマーケティングおよびロジスティクスの分野のプラットフォーム・ビジネスにおいて果敢にイノベーションに挑戦している企業の担当者の方をお招きし、今後のビジネスへの示唆や求められる人材について、明治大学の学生に対して講義の一環として語っていただくことを本シンポジウムの主たる目的とします。

2021年12月15日

10時～(水)

Zoomリアルタイム配信/教室(ハイブリッド方式)

受講対象者：明治大学商学部学生・「アートオブ物流」受講者

10:00-10:05 開会挨拶(明治大学商学部教授 小川智由)

10:05-10:15 「DX時代のプラットフォーム」 明治大学商学部教授 菊池一夫

10:15-10:45 「プラットフォームとしての生成と発展」株式会社オープンロジ 代表取締役 CEO 伊藤秀嗣 様(30分)
休憩(5分)

10:50-11:20 「プラットフォームとしての生成と発展」クリーム株式会社 代表取締役 丸林耕太郎 様(30分)
休憩(5分)

11:25-11:45 ディスカッション(20分) テーマ：「プラットフォーム・ビジネスの取り組み -理論と実態の検証-」
参加者(伊藤秀嗣、丸林耕太郎、小川智由、菊池一夫、町田一兵)

11:45-12:00 学生からの質問(15分)

12:00-12:05 閉会挨拶(明治大学商学部教授 町田一兵)

司会：明治大学商学部教授 町田一兵

主催：明治大学商学部

株式会社シーアールイー 後援